

防災講演会

「地震発生初期からの避難所運営について」

1月1日 西区で何がおきた！



写真は昭和39年6月16日16時頃、信濃川に係る越後線鉄橋より下流を望む

本年は新潟地震から60年になります。
また中越地震から20年になります。
その元日に令和6年能登半島地震が発生し、
新潟市も大きな被害を受けました。
そこで避難するにあたって、いろいろな問題点も
あらわれてきました。
特に被害の大きかった西区においてボランティア
センターなどで活動してきて見えてきた避難行動
や災害初期における避難所の問題点などを
新潟市防災士の会 会長の平井孝志氏に
話しを伺いたと思います。
今回の地震で、どうすれば
よかったかなど疑問のある方は
是非ご参加ください。



新潟市防災マスコットキャラクター ジージョ・キョージョ

講師 新潟市防災士の会 会長

平井 孝志 氏

プロフィール

新潟市防災士の会 会長

日本防災士会新潟県支部会員

新潟県防災リーダー

立仏校区ふれあい協議会 防災部長

新潟市西区在住で普段は地域で、そして災害時には
主にボランティアセンターで活動しています。



日時 令和6年11月15日(金) 開場 14:45 講演 15:00~15:45

会場 新潟市民プラザ(新潟市中央区西堀通6番町866番地NEXT21 6階)

定員 300名 (申し込み不要、先着順)

※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください

主催 新潟市中央区自治協議会

事務局 新潟市中央区役所 地域課(025)223-7023 (水科、荒井、高野)

